



**第37回日本診療放射線技師学術大会**  
 第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会 (23rd AACRT)  
 第28回東アジア学術交流大会 (28th EACRT)



第6回 **東京への道** Go To TOKYO



副実行委員長 市川 篤志  
 (公益社団法人東京都診療放射線技師会)



## 「学会とは、なに？」

皆さんにとって「学会」とは何ですか？ ウィキペディアでは、「学問や研究の従事者らが、自己の研究成果を公開発表し、その科学的妥当性をオープンな場で検討論議する場である」などと書き記されています。実際、皆さんはどのように考えているでしょうか。

「学会」といってもいろいろな思いや楽しみ方があると思います。私も学会に対し、楽しみを見いだせていなかったころ、当時の技師長に「学会とは、地方の文化を吸収し、それを持ち帰り施設に広めることです」と言われたことがありました。「会場で得た知識というのは貴重であり大切ですが、会場以外で得た知識も大変重要なのです」という考え方でした。私は、毎回それを守っており、会場でのプランもそうですが、会場以外でのプランも頑張っています。

では、今回の東京大会は、会場以外ではどのような楽しみ方があるのでしょうか。今はWithコロナの時代ですから場所などは限定されてしまっていますが、ちょっとしたウオーキングはいかがでしょう。東京であれば、どこの場所からスタートしても楽しめるのではないかと思います。ただ、もし特になければ「東京駅」「皇居」辺りはどうでしょう。都心ですが緑もあり、季節を問わず良い場所なのではないかと思います。もっと歩きたい方であれば、皇居から九段下方面、秋葉原に向かうコースはいかがでしょう。山手線では二駅分になります。神保町は本屋が多く古書店も有名です。そして駿河台方面にかけては有名カレー店も多く、おいしい店ばかりです。好き嫌いはあるかと思いますが、私はスマトラカレー系が好きでよく行きます。時間のある方は、そのまま大型スポーツ店が多い神田方面に行き、スポーツ用品を見に行くのはいかがでしょう。そして淡路町から秋葉原に向かい、ポップカルチャーの情報発信地、日本最大級の電気街を楽しむのも良いのではないのでしょうか。健脚の方であれば上野方面まで足を運ぶルートもあります。

ここまで書きながら「じゃあ、歩きましょうか」と聞かれれば、本来の私であれば「電車がタクシーを利用します」ですが、今回、Network Nowに載せる写真がなかったため、久しぶりに歩いてみました。どこにも寄らなければ1時間半ぐらいのコースです。皆さんは無理のない計画を立てて、東京大会を楽しんで文化を吸収してってください。役員一同、東京でお待ちしております。



靖国神社 (九段下)



神保町のスマトラカレー



秋葉原